

## 200815 関東ほか各地のデータについて

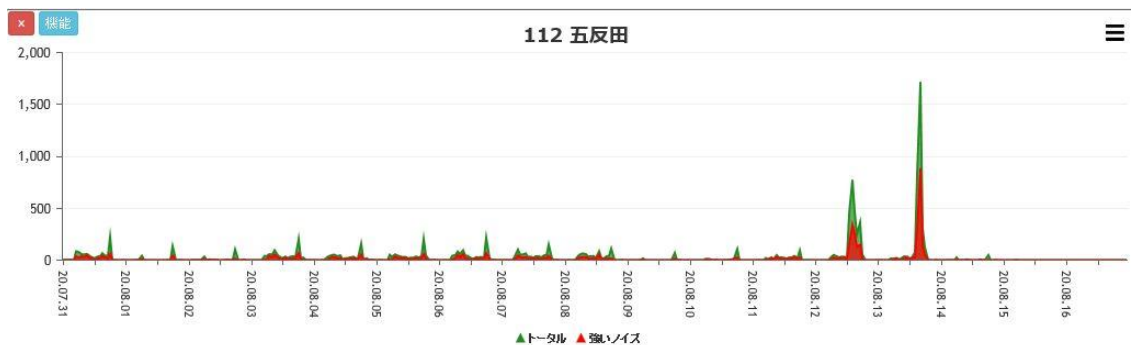
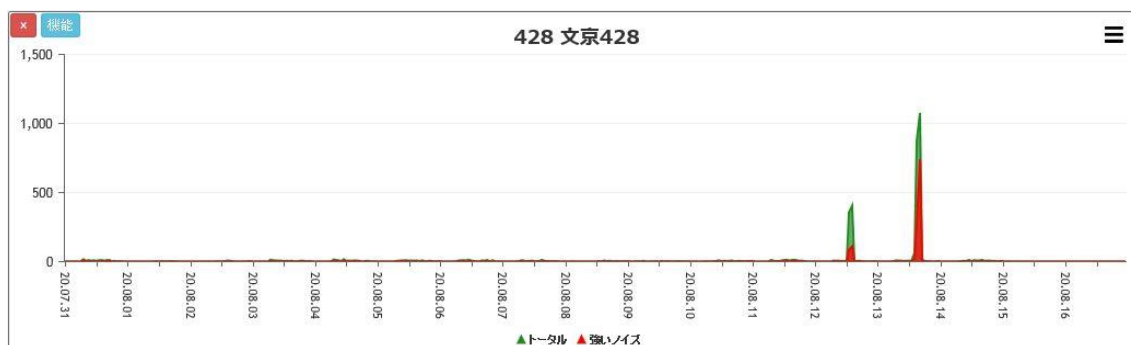
### <カミナリの影響による同期データ>

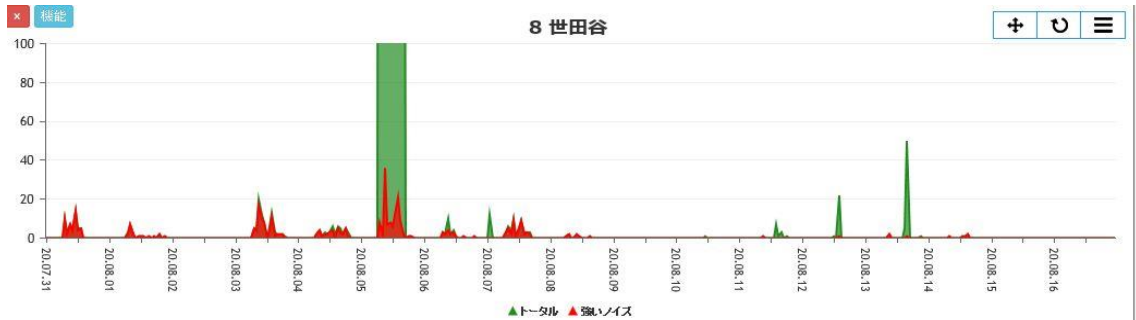
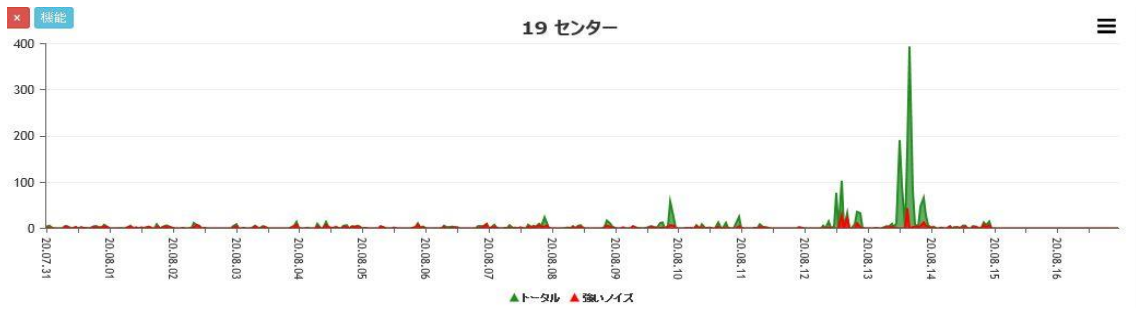
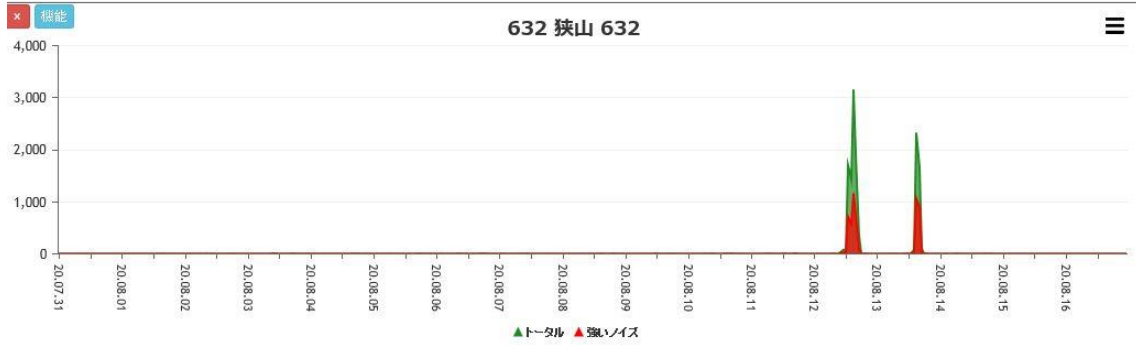
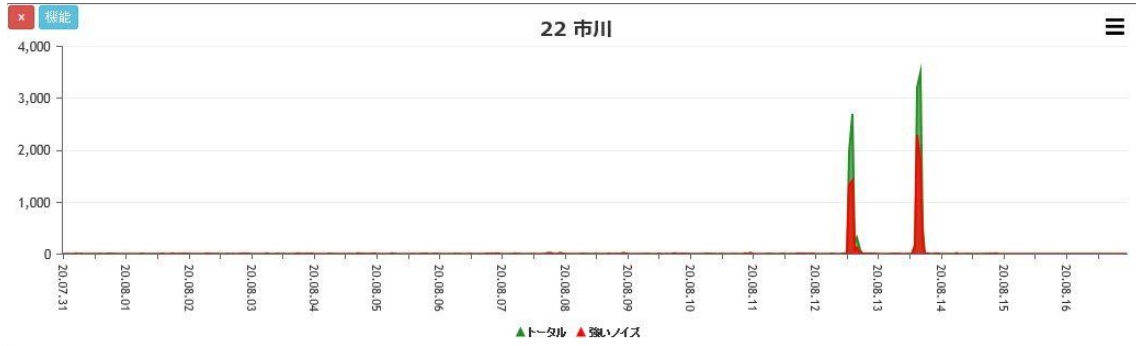
お盆休みの連休中に 8月12日の午後と13日の午後に関東周辺の広範囲で雷雲が発生し、多くの観測点にきれいな同期したデータが出ています。また関西でも8月12日の午後同期した1本立ちが見られます。さらに中国、四国では 前日の8月11日の午後同期した1本立ちが見られます。いずれも地震の前兆の電磁波でなく 雷雲による電磁波ノイズと考えられます。

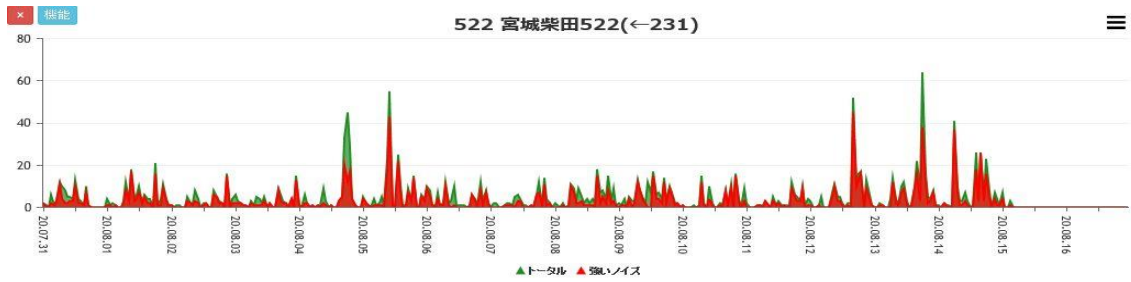
### <長期データの減衰>

しかし長期に続いた、五反田や甲府、伊勢 E481 のデータも減衰してきており、これらは雷雲の関連でないので 主に東海地区の大地震には注意が必要と思われます。また高知の異常なデータについて最後のほうに状況を載せました。

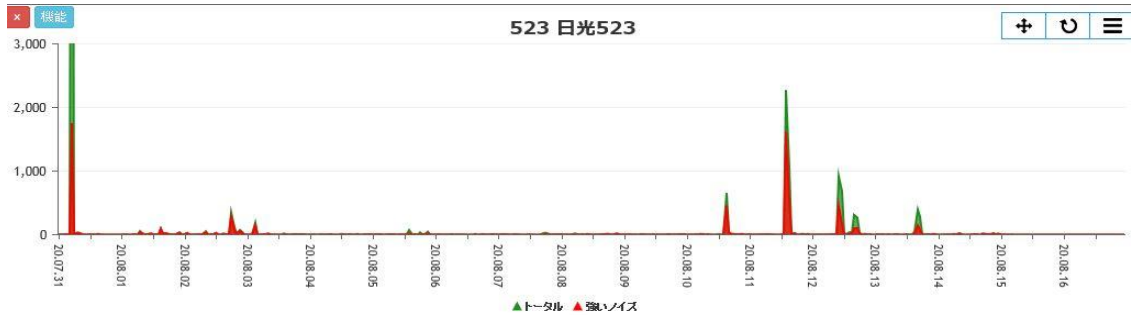
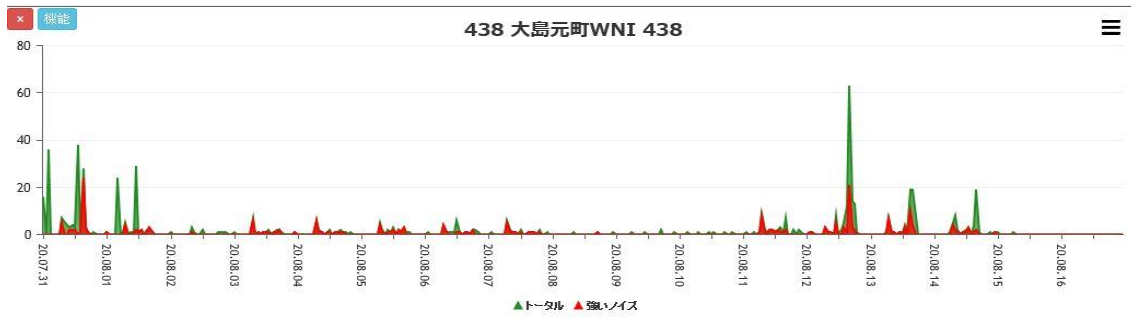
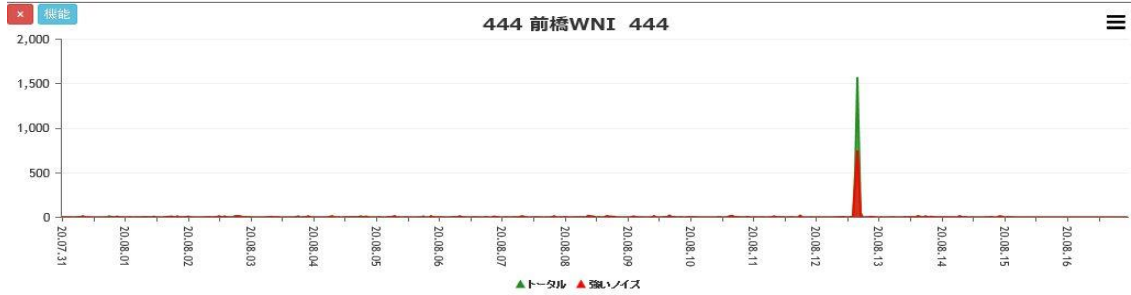
各地 15 日データ 文京、五反田、練馬、市川、狭山、鎌倉、センター、世田谷



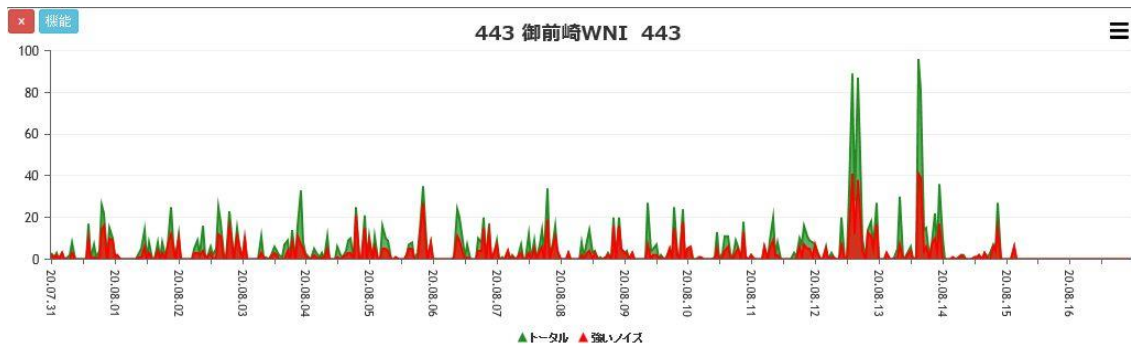


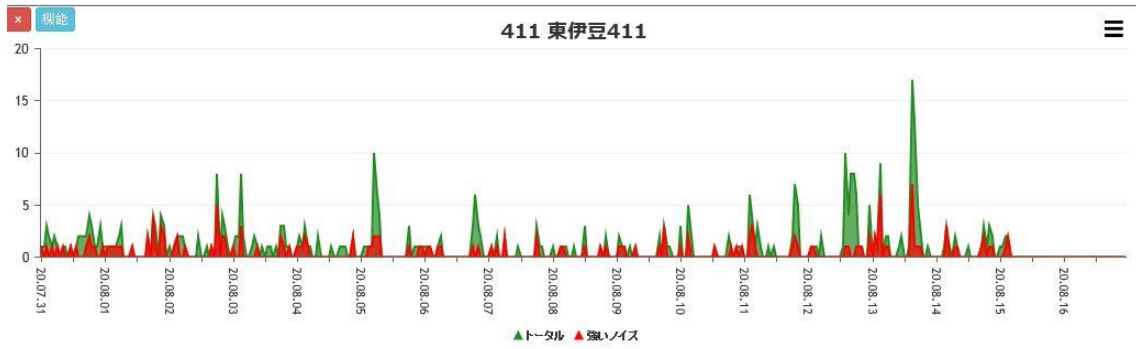


また 前橋、大島、日光などは 前半の8月12日のほうにデータが捉えられています。

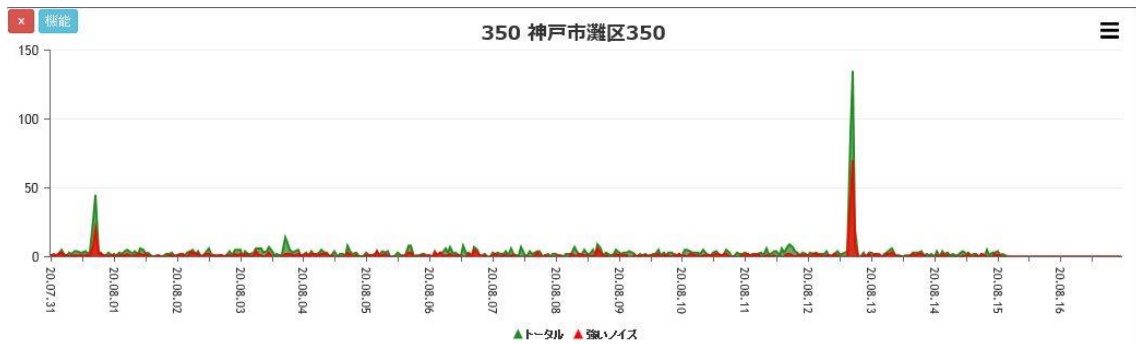
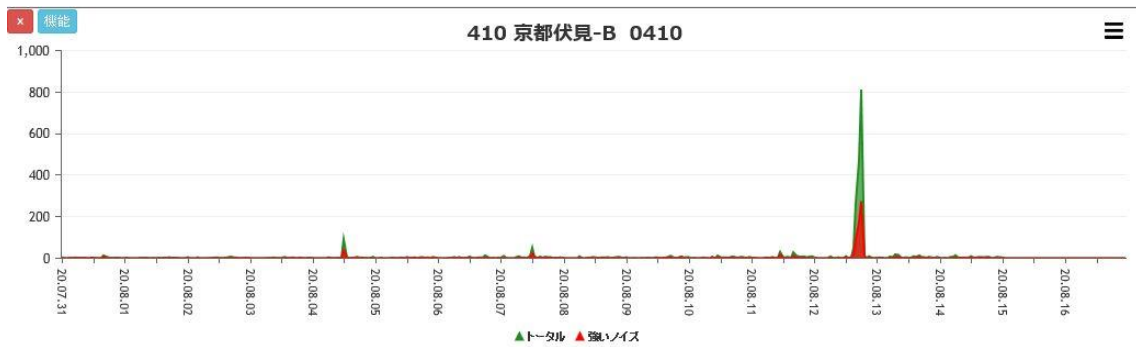


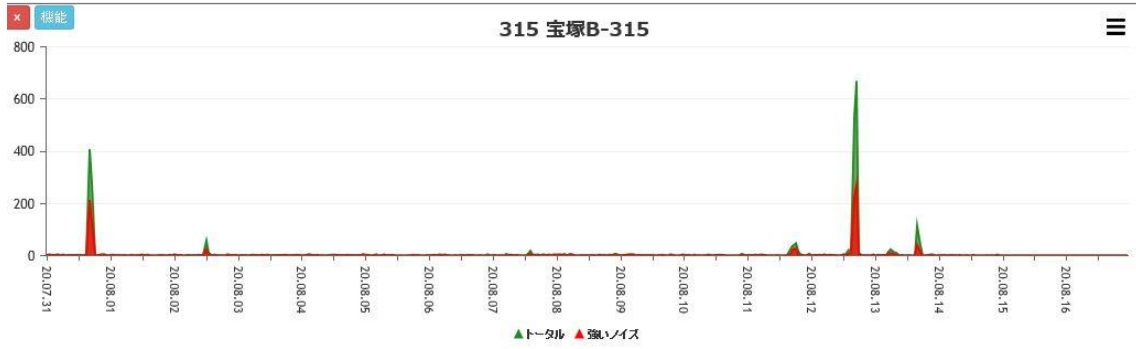
中部より西の観測点の同期データ > 御前崎、東伊豆、の15日データ



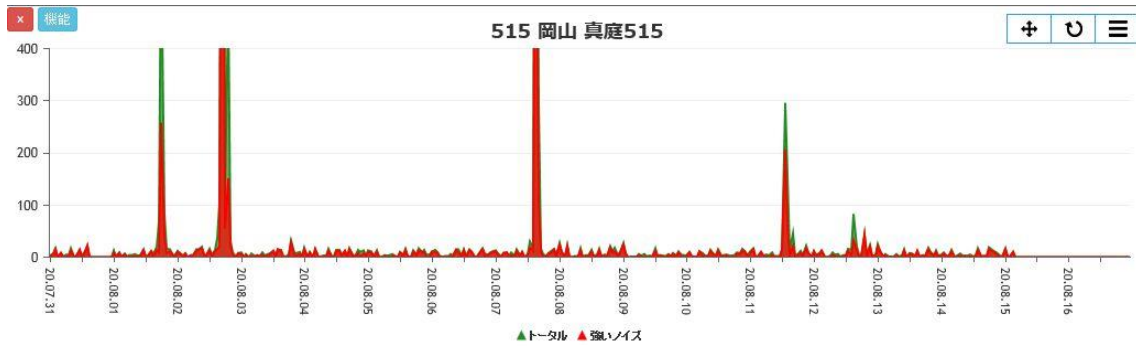
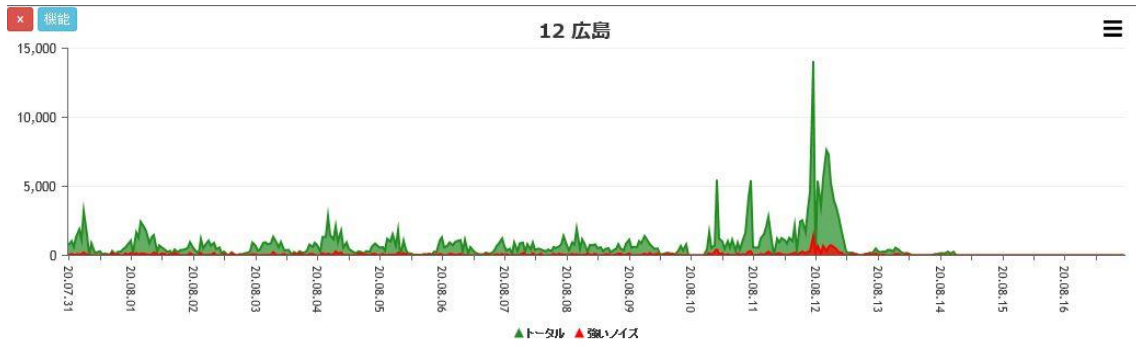


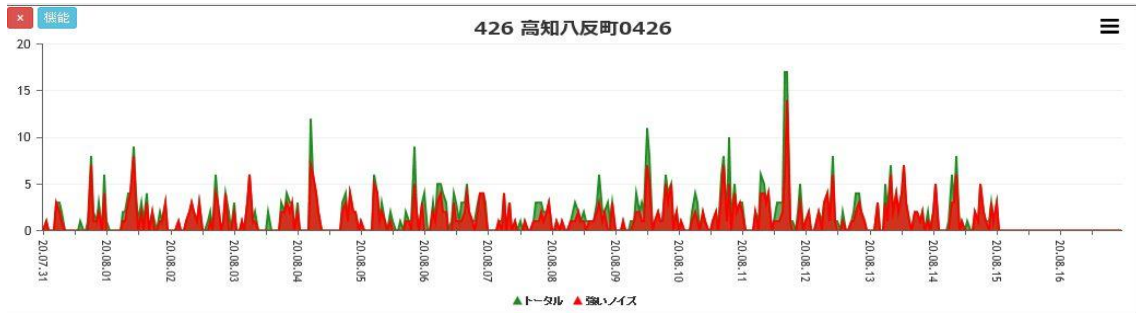
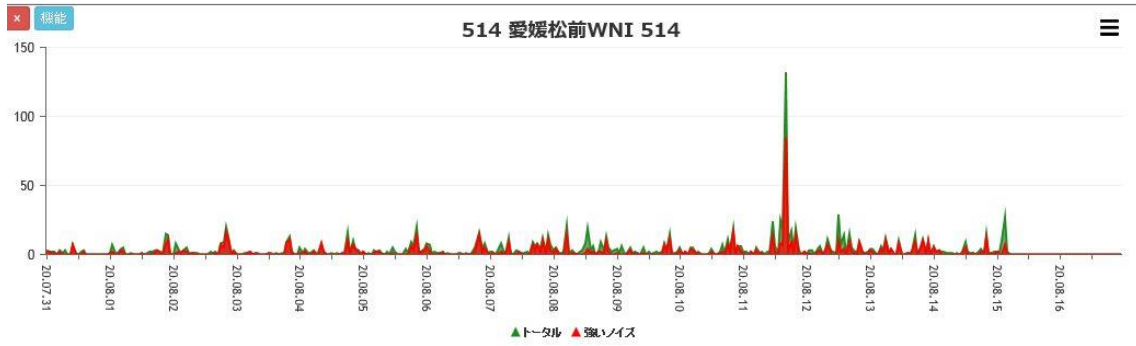
関西の同期データ > 京都、神戸、高槻、宝塚の同期  
8月12日の午後に同期した1本立ちが見られる





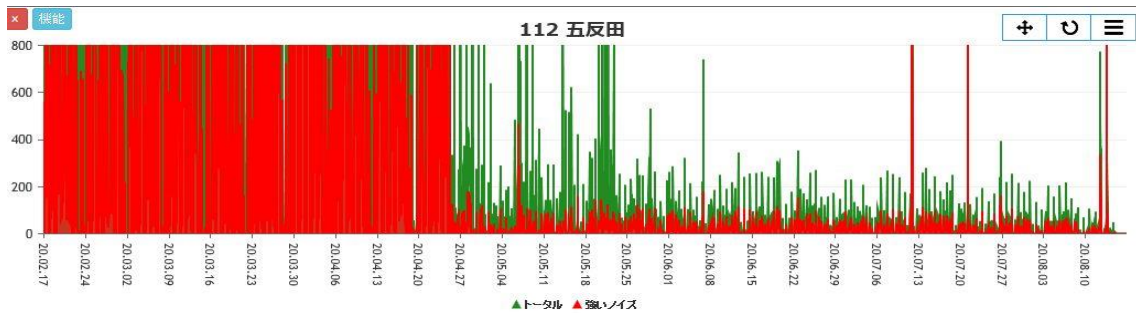
中国、四国の同期について>8月11日の午後に同期した1本立ちが見られる  
 広島、岡山真庭、香川直島、愛媛松前、高知八反町、丸の内、浮津



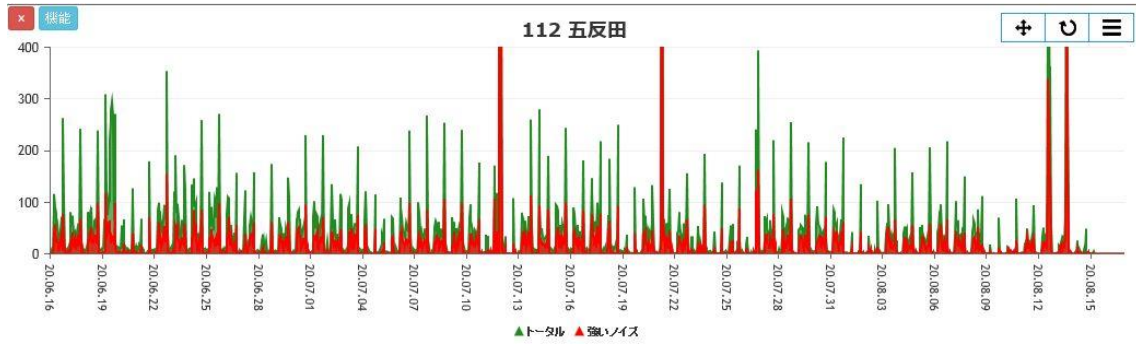


その他、収束傾向について

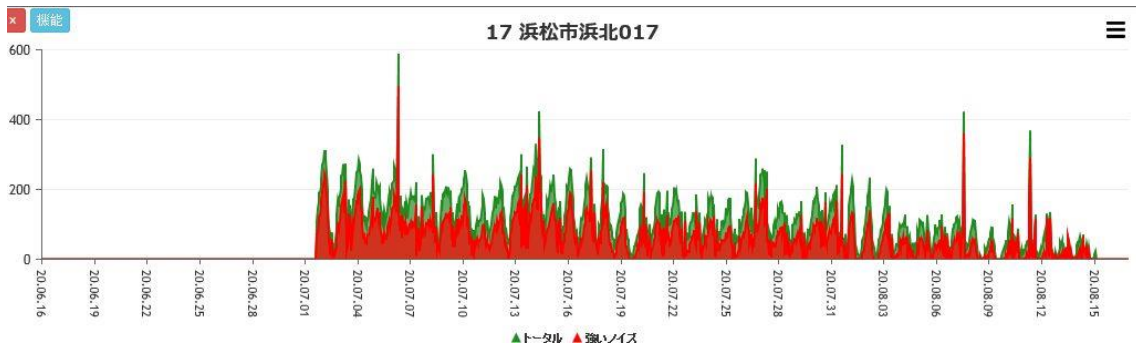
五反田の収束状況 8月15日にかけて急な減衰が見られる。



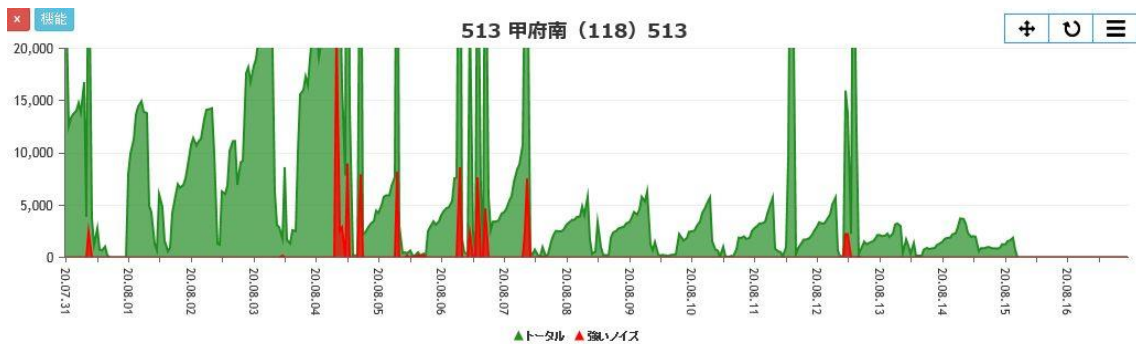
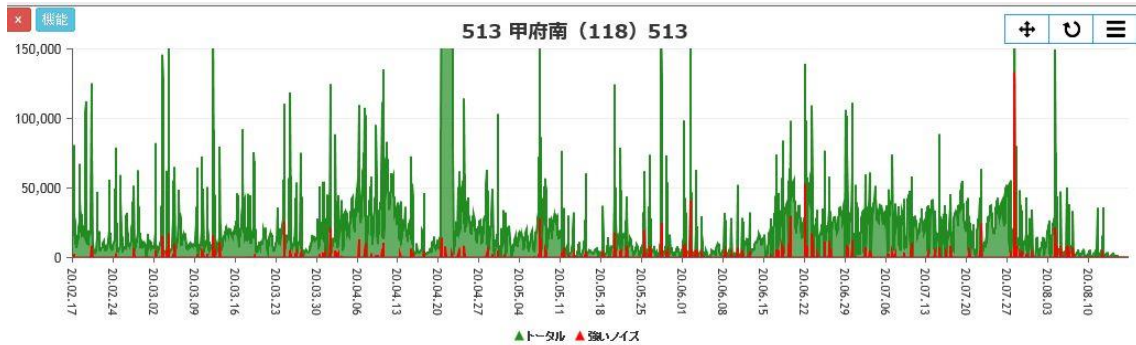




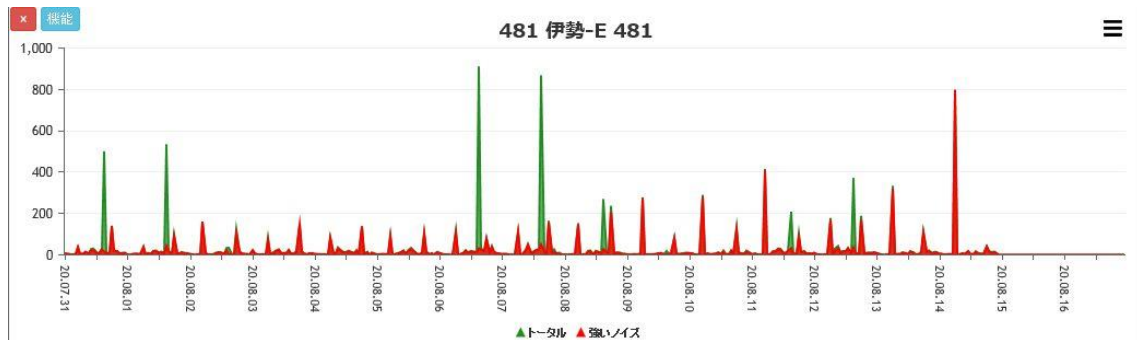
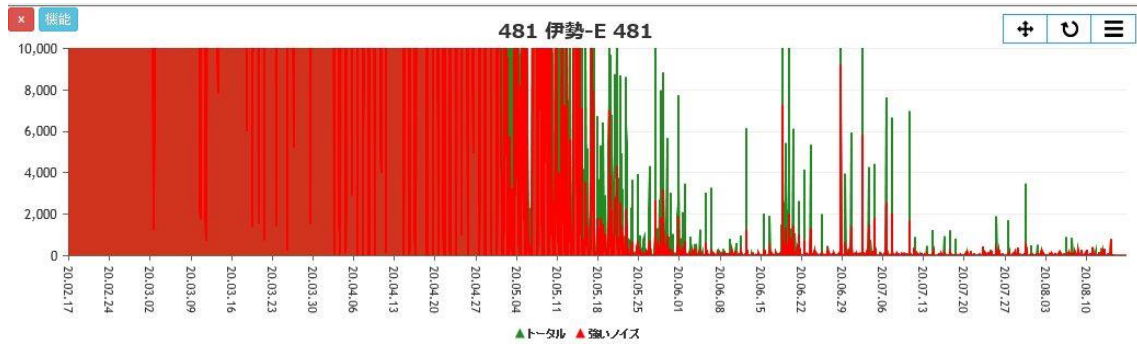
浜北 017 の収束状況 > 同じく 8 月 15 日にかけて急な減衰が見られる



甲府の収束状況 > 同じく 8 月 15 日にかけて急な減衰が見られる



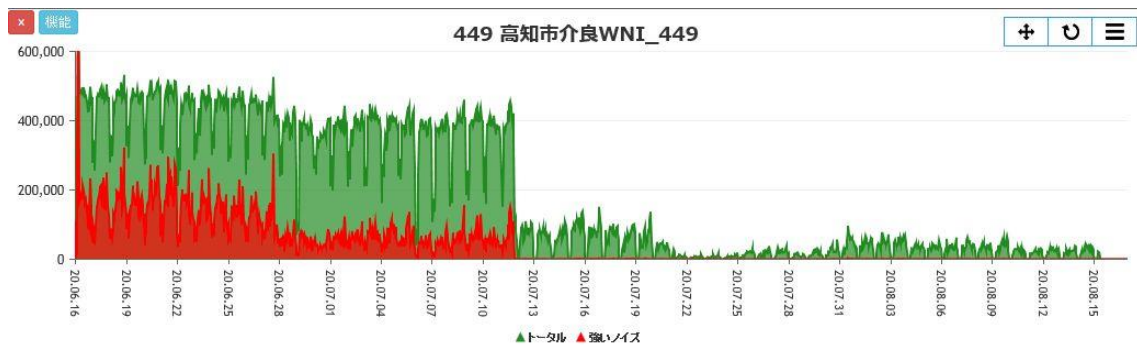
伊勢 E481 の収束状況 > 同じく 8 月 15 日にかけて急な減衰が見られる



<高知について>

なお、高知市介良のデータはまだ収束しておらず この先も要注意ですが  
高知の香美に塊（かたまり）状のデータが出ました。こうしたかたまり状のデータは  
その後大きな地震につながる事が多いのでこちらも監視が必要です。

高知 介良の 60 日データ



高知 香美の 15 日データ

